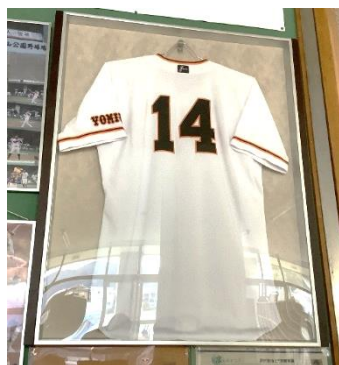


市制 20 周年記念



わたしたちのまちの すてきなところを紹介しよう！



明倫小学校

令和 6 年度 3年生の取組

天然記念物蓮台寺柿

みなさん、蓮台寺柿を知っていますか？すごく甘くて美味しい柿です。蓮台寺柿は勢田町、藤里町、前山町、旭町など、伊勢市南部でさいばいされています。

蓮台寺柿のゆらい

今から 1200 年くらいまえに空海という人が、日本中をめぐっていました。伊勢にきた時にこの柿を食べて、気に入ったようです。それから、勢田町に 350 年前に蓮台寺がたてられました。そのときから、ここでさいばいされた柿を「蓮台寺柿」と呼ぶようになったようです。



摘果 & 収穫 & 渋抜き

柿を育てるためには、1 年中仕事をします。中でも摘果作業が大事です。摘果作業では、柿の花が咲いたときに、10 このうち 7 こを切り落としてしまいます。3 こに栄養を集めるために摘果作業をします。だから、落としてしまう柿の方が多いです。

収穫する時にはオレンジ色に変わって、実が大きくなります。



収かくは、9 月の終わりから 11 月までにします。収かくをする時は、何こも収かくしないといけないので、とても大変です。柿を見分けるコツは、赤い柿よりオレンジの柿を収かくすることです。

渋の抜き方は、とても大きい渋抜き用の穴に炭酸ガスと柿をたくさん入れて 1 日中ずっと開けないでおきます。そうすると、蓮台寺柿の渋が抜けます。どうして渋を抜くかと言うと、渋を抜かないと口の中がくっついてパサパサになるからです。

蓮台寺柿をそだてる仕事は 1 年中あります。そして市の天然記念物です。食べてみて、おいしかったです。渋抜き体験も楽しかったです。皆さんもぜひ蓮台寺柿を食べてみてください。



蓮台寺柿を作る

大西信孝さん

わたしたちは蓮台寺柿を育てる大西さんのすてきな所をしょうかいします。蓮台寺柿の学習をして、わたしたちは柿のことをいっぱい教えてもらったり、しゅうかくもさせてもらったりして、うれしかったです。蓮台寺柿を一生けんめい作っているのが分かりました。そんな柿を育てる大西さんがすごくすてきだと思ったので紹介します。



摘果作業を教えてくださいの大西さん

まず、柿の木を一生けん命に育てていることです。おいしい柿を育てるには、摘果作業や下草かり、しゅうかく作業のほかにも、一年中いろいろな作業をしなければいけません。200～230本もある柿の木を、奥さんと大西さんの2人でお世話しているそうです。

次に、おいしい蓮台寺柿を作れることです。わたしたちは蓮台寺柿のしゅうかく作業と試食をさせていただきました。試食の時に、大西さんの育てた柿を食べたら甘くて、すごくおいしかったです。あんなにもおいしい蓮台寺柿を作れる大西さんはすごくすてきだと思いました。



大西さんのお話を聞いて柿のしゅうかくをがんばってしているところです。



さらに、家の人のあとをついで蓮台寺柿を大事にしていることです。大西さんが蓮台寺柿を育てているのは、「今まで家の人が作っていて、蓮台寺柿をのこしていきたいから。」という理由です。天然記念物に指定されている蓮台寺柿を育てることを、家の人からひきついでががんばっていることが、すごくすてきです。わたしたちの地域にのこる蓮台寺柿は、大西さんのような農家の人達の手で、大切に育てられてきたんだなとわかりました。大西さんやがんばって蓮台寺柿を育てている農家の人達はすてきだと思いました。

伊勢神宮 外宮



毎年、伊勢神宮外宮をたくさんの方がお参りします。外宮についてわたしたちが調べたことをしようかいたします。



外宮でも、手水舎で手を洗うことができ、心が、スッキリしますよ。

心がスーッとするところ



外宮には、勾玉池があります。そこには、ほうのうぶ台があり、夕方になるときれいな夕日も見えます。季節によっては、花しょうぶがきれいに咲きます。

外宮には食の神様がいます。中を歩くと、緑にかこまれて、すがすがしいきもちになります。



外宮には、神馬（しんめ）という白い馬がいます。神馬という名前には、神様が乗る馬という意味があるそうです。会えるのは珍しいです。

このように、外宮にはたくさんお参りするところがあります。行くと、心がスーッとになってなんだか安心するような気持ちになります。また、パワーをもらったような気になります。

外宮参道

伊勢市駅前の外宮参道には、いろいろなお店があり、とてもにぎわっています。なぜ人気があるのかを紹介します。



外宮参道は、来る人たちにとって優しさがある場所です。それは、外宮参道の通り道にはトイレやバリアフリーの施設があります。また、伊勢市駅で障がいのある人のために無料で車いすを貸しています。

外宮参道のシンボリックな役割を果たしている「伊勢の宿 山田館」です。



外宮参道の通り道は伊勢市駅から来たお客さんが、お買い物をしたり、食べ歩きをしたりできます。お客さんに、いい場所だと思います。

伊勢市駅と伊勢神宮（外宮）とをつなぐ外宮参道を歩いていると、レトロな木造三層楼の古い建物が見えてきます。外宮参道は、宿泊施設が多かったです。戦争で多くの泊まる場所が焼けてしまいましたが、山田館は残ったようです。そのような歴史のある建物を残そうと努力をした人たちのおかげで、外宮参道はレトロな町になっています。観光していると楽しい場所です。

このように、伊勢市駅前には、昔からある建物やたくさんの方がいます。皆さんもぜひ伊勢市駅前の外宮参道を通ってみてください。

たよれる市役所



わたしたちは、伊勢市役所を見学して、すごいな、おどろいたなと思ったことを3つ紹介します。

1つ目は、市民の生活にひつような仕事がたくさんあることにおどろきました。市役所には、いろいろなまど口がありました。1階の入口近くには「こせき」というまど口があります。そこは、結婚したり、子どもを産んだり、亡くなったりするととどけを出しに行く所です。また、広ほう公ちょう課は、月に2回「広ほう いせ」というお知らせを作っています。ほかにも、税金を集める課など、いろいろな課やまど口があり、市にはいろんな仕事があることがわかりました。

2つ目は、困っている人が相談できるところがすてきです。例えば、かんきょう生活課では、かんきょう対さくや犬やねこの注射をすすめているそうです。ペットの相談にのることもあるそうです。また、子育て支えんやお年よりの生活などについて相談できるまど口もあるそうです。こんなふうに困っている人を助けてくれるのが親切だと思いました。

伊勢市議会

議場を見て、市議会って大切なところなんだなと思いました。



市役所に見学に行って、市役所がみんなのためにがんばっていることを知ることができて良かったです。

3つ目は、議会などで、たくさんの人が話し合って市のことを決めていることです。市役所の2階には、市長さんがはたらく部屋やひしょ課があります。市長さんは、ここでお仕事をしたり、お客さんに会ったりするほかに、市議会に出て伊勢市のことを話し合うそうです。議場に、わたしたちも入れてもらいました。前で話す人のことがよく見えるように席がならんでいました。たくさんの人が意見を出し合って決めているのがいいなと思いました。

市役所の人が一生けん命はたらいて、わたしたちの生活を支えてくれていることがわかりました。それに、伊勢市の人たちを大切にしてくれていると思いました。

楽しく安心して買えるお店 ぎゅーとらラブリー藤里店



ぎゅーとらさんには、親切な店員さんがいて、お客さんのことや安全を考えてくれています。そんなぎゅーとらさんのことを紹介します。

まず、売り場で働く人がすごいです。売り場には、賞味期限や商品の数を確認している人がいます。新しい美味しい物を売るためです。それから、野菜や果物が選びやすく並んでいました。「商品の顔がおもてを向くように置くんです。」とお店の人が話してくれました。すごく見やすくて、選びやすい売り場だと思いました。

野菜はおもての顔をむけています。



このポップを見て、すぐにお客さんが買っていました。

こんな大きなシイラを切り身にします。



次に、お店の奥で働いている人がすてきです。それは、おそうざいを作ったり、お肉やお魚をパックづめしたりする人です。ここで働く人達は、お客さんが安心して食べれるように、工夫してくれています。例えば、調理中に髪の毛などが入らないように調理する時に特別な帽子をつけています。また、大きな魚をみんなが食べやすい大きさに切って売っています。



コロッケが一番人気だそうです。



最後に、困っているお客さんを助けてくれる人がいて、やさしいです。お店の中にある「サービスカウンター」では、落とし物をあずかってくれたり、お客さんの相談にのってくれたりします。また、「ぎゅーとら行こカー」というサービスがあって、免許を返納した人や身体が不自由な人、ぎゅーとらに買い物に行くのが大変な人などの送り迎えをしてくれます。

ぎゅーとら行こカー



こんなふうなぎゅーとらさんは、すごい人やすてきな人がいる、みんなにやさしいお店です。見学に行った時に店長さんが、「みんなに楽しく安心して買い物をしてほしいです。」と言っていました。だから、お客さん思いの店員さんがいっぱいなんだと思います。

ぎゅーとら地域貢献

ぎゅーとらさんは、「ふれあい」「地域貢献」のスーパーマーケットです。買い物以外にも、伊勢のわたしたちにも役に立つお仕事をしています。商品を売ること以外にもしていることがあるので、皆さんにも紹介します。

まず、お店の中には「おおきんな」というコーナーがあります。おおきんなでは地域で育った野菜や果物が売られています。そして地域の人に売っています。



次に、ぎゅーとらには、リサイクルボックスがあります。買い物ついでにリサイクルができます。しかも、リサイクルしたものを地域に貢献しているそうです。



リサイクルと駐車場のマーク

＜リサイクルの秘密＞
プラスチック

➡発電燃料に

段ボール

➡新たな段ボールに

発砲スチロール

➡プラスチック製品に



さらに、ぎゅーとらには、地域貢献の人への優しさがあふれています。たとえば、駐車場には高齢者や体が不自由な人や妊婦さんが入り口から近いところに車をとめられるようにしています。その人たちが優先的にとめられる様に、車椅子のマークがあります。

このようにぎゅーとらでは心優しいお店の人が、地域の人が暮らしやすくするために、働いています。他にも、お店には色々な工夫があります。皆さんもぎゅーとらに行って色々な工夫を見つけながら買い物をしてみてください。



すてきがいっぱい 宇治山田駅

伊勢うどんや蓮台寺柿も
紹介されています。



駅の1階にはピアノ
が設置されてい
ます。

地図の画面をタ
ッチすると、お店
の情報を見るこ
とができます。



駅前にはバス停もあり、色々なところへ
いくことができます。時刻表を見ればバ
スがいつ出発するかわかります。



宇治山田駅のすてきなところを紹介します。

まず、建物がすてきです。レトロな建物で、3階にホームがあるので、外からでも電車がとまっている様子が見られます。

次に、お客さんが観光しやすいような工夫があるところがすてきです。コインロッカーや地図、観光案内のパネルなどがあります。はじめて伊勢に来た人でも、街の様子がわかるようになっています。それに、コインロッカーがあるので、重い荷物を持たなくて済みます。お客さんのことを考えているなと思いました。駅の前にはタクシーが何台かとまっていて、遠いところに行く時は、乗っていただけます。

最後に、伊勢の良いところを紹介されているところがすてきです。駅の中に、伊勢の名物や有名なものがかざられています。どれもみなさんがよく知っているものですので、一度見てみてください。



明倫小学校出身の伝説の投手

沢村栄治の生まれた街

校区探検で宇治山田駅に行ったときに、駅前にあったのが伝説の名投手沢村栄治さんの銅像でした。そこから、本を読んだりインターネットで調べたりしました。沢村栄治投手について、わたしたちがすごいと思ったところ3つを紹介します。

沢村栄治さんは、三重県伊勢市出身の伝説のピッチャーです。明倫小学校の出身で、子どものころから野球が好きだったそうです。なぜ伝説なのかというと、沢村投手が、時速 160km のストレートを武器に活躍したからです。しかし、戦争にいくことになり、27 歳で亡くなりました。



3 回も戦争に行き、とうとう戦争で亡くなったのがさみしいです。

まずすごいと思うのは、甲子園への出場です。沢村投手は京都商業学校に入ると甲子園に出場し、速い球を投げてたくさんの三振をとりました。次にすごいところは、メジャーリーガーとの対決です。1934 年に静岡市の草薙球場で行われた「日米野球」で、たった 17 歳の沢村投手が、当時最強のメジャーリーガーだったベーブ・ルースやルー・ゲーリックなどから三振をうばいました。この活躍は日本中に知れわたり、その後、出来たばかりの「しよくぎょう野球（プロ野球）」チームに入り、エースになります。さらにすごいのは、ノーヒットノーランを達成したことです。1936 年に日本プロ野球初のノーヒットノーランを達成したのがすごかったです。沢村投手は、史上最多タイの 3 回のノーヒットノーランを達成しました。



明倫小学校には沢村栄治さんについての展示があります。

ユニフォーム



私たちには、こんなすごい先輩がいたんだなと思いました。宇治山田駅には栄治さんの銅像があります。また、駅のまわりには生まれた家の跡や石碑などがあります。明倫商店街には沢村栄治さんの「人に負けるな どんな仕事をしてでも勝て しかし堂々とだ」という言葉が書かれた「全力石」もあります。ぜひ見に来てください。

みんなの郵便局



郵便局の人たちは、にこにこしながら郵便物を届けてくれます。伊勢市には、大事な人達です。



正かくに速く地域の人たちに届ける工夫があります。くぶん機でお客様の住所などを読み取り、ちいきごとに分けます。

バイクの練習をしてから届けに行きます。郵便局を出発する時間は9時30分から10時です。そうやって、郵便局の人は、正かくに安全に届けています。

郵便局では、ちょ金ができます。自分の将来のためにお金をあずけることができます。郵便局にちょ金するといいことあるよ。将来のために、コツコツちょ金しよう。

見守りサービス

郵便局の人たちは地域の人たちを助けていることがあります。それは見守りサービスと言う制度です。見守りサービスは、伊勢に住んでいる高齢者が、安心して暮らせるために郵便局の方がほうもんすることです。

このように郵便局の人たちは、郵便物を送ったり、お金をあずかってくれたり、地域の人を見守りをしたりしています。私たちの生活を支えてくれています。

